

自動車整備科・一級自動車工学科			2025年		授業計画	
時 期	2 年A巡	単元	実習	教科名	車両 4 （サービス商品）	
科 目	自動車整備	教科書等 持参品	日産 3 級整備士テキスト 実習ノート		発行日	2024.4.16
総時限	3 2 時限				教科担当	福田
必要時限	3 2 時限					木藤
指導教員の実務経験 該当 非該当						
自動車整備士として、車両整備の実務経験がある教員により車両の分解、組立、構造、作動及び商品の施工の取り扱いについて指導する。						
教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
①卒業後の即戦力化に貢献する。 ②日産販社で実施するサービス商品の施工、オプションパーツの取り付けが出来る。 ③車両の内外装の着脱、建て付け、調整が出来る。 ④日産TS 3 級相当の知識を理解する。						
授業の到達目標（何を理解し何が出来ようになるのか）						
①卒業後に即戦力として活躍出来るようになる。 ②日産販社で実施するサービス商品の施工、オプションパーツの取り付けが出来るようになる。 ③車両の内外装の着脱、建て付け、調整が出来るようになる。 ④日産TS 3 級相当の知識が理解出来るようになる。						
学習評価（期末試験での主な試験項目）						
1）履修試験での学習評価 実技試験 100点 整備科、S P M科 6 0 点以上で合格、工学科 7 0 点以上で合格。						
2）出題試験項目						
①鉄粉除去作業（粘土使用） ②チャイルドシート装着 ③ドアガラス脱着 ④ルームミラー上からナビゲーション裏側までの配線作業						
⑤LED工作 ⑥ポジション球交換作業 ⑦：班ごとの洗車管理 ⑧：洗車、システム商品実践作業レポートの退出						
準備学習						
事前に次の授業内容範囲を予習して、実習ノート、テキストを読んでおき、授業内容や質問事項等を学習する。 実習ノート、テキストをもとに、自動車各部の構成装置の名称、役割、目的を事前に調べてまとめておく。 実習ノート、テキストをもとに、自動車のサービス商品やオプションパーツの種類、役割、目的を事前に調べてまとめておく。						

2024年度 授業計画

[illegible]